

3月1日～3月7日
“春の全国火災予防運動”

火は消した？
いつも心にきいてみて



平成17年1月6日 境港市消防出初式

境港市消防
保安協会
会報

発行所

境港市消防保安協会

境港市中野町2116

境港消防署内

電話 47-0119

FAX 47-0031

印刷所 (有)共同印刷所

平成17年3月1日

第45号

火の用心

ごあいさつ

境港市消防保安協会
会長 渡辺明彦



年頭にあたり、会員企業各位、関係機関の皆様には、当協会の運営に対し日頃より格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は記録的な台風の本土上陸による風水害が全国各地で発生し、十月には新潟県中越地震によって多くの人命や財産が失われました。国外でも、年末にスマトラ沖の大地震と津波によって二十五万人以上の尊い命が犠牲になったことは記憶に新しいところでありませう。まことに自然災害の恐ろしさを実感した一年でありました。

当市の災害概況によりますと、昨年の火災発生状況は、火災件

数十五件、罹災棟数十三棟でも一昨年よりも大幅に減となっておりますが、引き続き本年も火災予防運動を推進してまいります。

当協会の使命として、危険物災害の未然防止にあたるのは当然ですが、地域社会に根ざした防災活動の推進と安全意識の向上に取り組んでまいります。そのためには会員各位のご協力が必要となります。なにとぞよろしく一層のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年度より会長職を拝受することとなりました。私は、まことに浅学非才の身であります。本協会進展のために力一杯努力するつもりですのでご指導・ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げますとともに、皆様方のますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。

第25回 事業所對抗消火競技会

12チーム、24名真剣に



平成十六年九月十七日(金)、境港消防署において当協会主催の消火競技会を開催しました。今回の競技会は消火器による油火災のすばやい消火、すぐさま確実な一一九番通報、更に連携をとって、屋内消火栓を使用してのポール落とし、標的への放水という一連の初期消火動作を習得していただくものです。特に今回は通報訓練を動作に加える確、迅速な基本操作を競い合いました。十二チーム二十四名の参加者が日頃の訓練の成果をまた、新しい職員社員さんの研修体験として真剣に取り組んでいただきました。

第一位

東西オイルターミナル(株)境港油槽所

石倉 重光・松本文博さん

第二位

アポロ運輸アポロズ

上山 誉晃・渡部 武雄さん

第三位

アサヒ・ファインフーズ(株)

佐藤 直人・竹中 明美さん



(優勝チーム石倉さんの感想)

平成四年以来二回目の優勝だと思います。普段仕事場での訓練もしておりますが、実際に薬剤などを使っていることは経費節約の折、なかなか出来ないのがほんとのところですので良い経験でした。今日は日頃の成果が出てイメージどおり出来ました。いざの時にはもっと慌てると思います。これからも工場での訓練に励みたいと思います。

平成十六年度表彰関係

*消防庁長官表彰

平成十六年六月七日、東京都千代田区「スクワール麹町」で開催された全国危険物安全大会において(有)真野集商店代表取締役、真野直行氏が長年にわたり各種保安事業を推進し危険物の災害防止に尽力された功績が認められ危険物保安功労者消防庁長官表彰を受賞されました。

鳥取県危険物安全大会

平成十六年鳥取県危険物安全大会が六月十一日鳥取県東部広域行政管理組合消防局で行われ当協会関係者が表彰の栄に輝かれました。

*鳥取県知事表彰

(危険物優良取扱者表彰)

廣瀬 直(鳥取缶詰株式会社)

*鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰

(危険物保安功労者表彰)

寺本 勤(有限会社 寺本商店)

千葉 玲一

(イワタニ山陰株式会社 境港営業所)

境港市消防保安協会総会

六月三日、総会の席上の方が受賞されました。

*境港市消防保安協会会長表彰

(協会理事)

松浦 均(東西オイルターミナル株式会社 境港油槽所)

浜野 茂夫

(全国漁業協同組合連合会 境港油槽所)

西田 実男

(新日本石油株式会社 境港油槽所)

我が社のアピール

全国漁業協同組合連合会境港油槽所

所長 浜野茂夫



全国漁業協同組合連合会境港油槽所は、昭和四十五年七月に鳥取、島根、兵庫の三県への漁船用燃料油（A重油）の搬入、供給基地として建設され、開所致しました。

性は少ないですが、常に事故防止及び災害対応を念頭に置きながら、安全操業に努めております。

貯蔵能力は一五、八〇五KL、年間取扱数量は一八万KLで、東は兵庫県の豊岡市から西は島根県の益田市及び隠岐島までの地域が供給エリアです。

境港の水産業界に於いては、漁獲数量の減少、漁船の減航、水産会社の倒産等が続き、低迷状況にあり、最近では、燃料油価格の高騰が更に拍車をかけています。

供給形態としては、専航小型タンカー船（一八三t・四〇〇KL積載）、港内バージ船（一九t・九〇KL積載）による海上配送とタンクローリー車（一KL〜一八KL積載）による陸上配送が主体で、六名の職員により品質の維持管理、安定供給の確保を目的として、供給業務を行っています。

境港の基幹産業である水産業界の復興を願いつつ、今後とも漁船用燃料油の安定供給に努めると共に、法令遵守による安全操業を継続し、積極的に地元地域社



会の一員として貢献していきたいと思っております。



試験情報

平成十七年度の消防試験研究センターが行う各試験の日程をお知らせします。

*** 危険物取扱者試験**

【前期】

試験日

平成十七年六月十九日(日)

願書受付期間

平成十七年四月十三日(水)

〔四月二十七日(水)〕

【後期】

試験日

平成十七年十一月六日(日)

願書受付期間

平成十七年九月十二日(日)

〔九月二十六日(日)〕

* 試験種類はいずれも甲種、乙種、丙種

* 試験会場

米子職業能力開発促進センター
米子コンベンションセンター

*** 消防設備士試験**

試験日

平成十七年八月二十八日(日)

願書受付期間

平成十七年六月二十七日(日)

〔七月八日(金)〕

* 試験種類

甲種、乙種

* 試験会場

米子コンベンションセンター